

”こちよい”

”つらい”

# 感覚の科学

多様な感覚との共生に向けて

日本学術振興会 先導的人文学・社会科学研究推進事業(領域開拓プログラム) 公開講演会

課題名:脳機能亢進の神経心理学によって推進する「共生」人文社会科学の開拓

【共催】

中央大学研究開発機構(研究ユニット:発達障害と認知症の連続的理解)

中央大学人文科学研究所研究会チーム「高次脳機能の総合的理解」



12/26 **水** 16:30~19:00

(開場16:00~)

開催地:筑波大学東京キャンパス文京校舎 122講義室

定員**50**

研究プロジェクト説明


16:30~16:45

小山 慎一 筑波大学芸術系

脳の興奮の調整と  
自閉スペクトラム症の感覚過敏

16:45~17:15

井手 正和 国立障害者リハビリテーションセンター研究所



触れ合いで起こる  
親や子どもの行動生理変化

17:15~18:00

吉田 さちね 東邦大学医学部

こちよい住環境をつくる試み 18:00~18:40

太田 陽貴 ヒダマリデザイン設計室(一級建築士)

指定討論&ディスカッション 18:40~19:00

緑川 晶 中央大学文学部

お申込みお問い合わせ

URL <https://sites.google.com/view/sendo2018>

